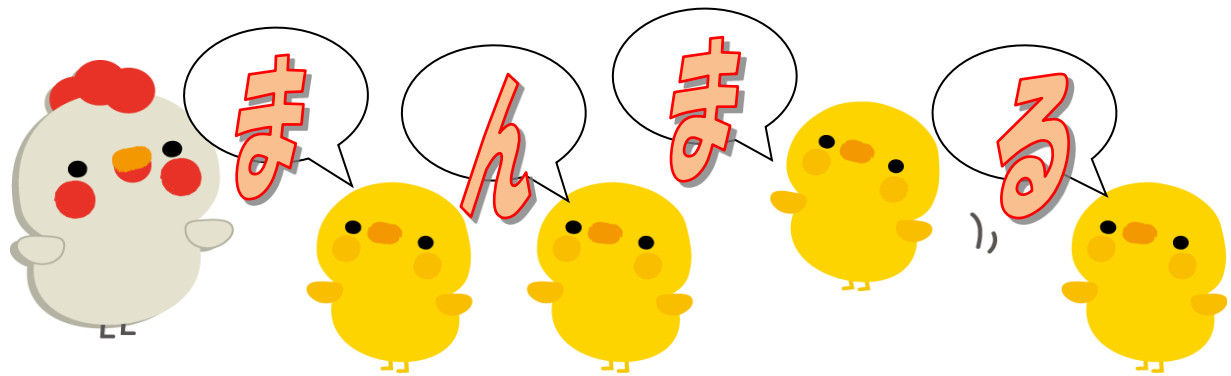




第57号令和8年6月発行  
社会福祉法人財団法人宮城県済生会  
宮城県済生会みやぎ乳児院  
富谷市成田 8 丁目 4-6  
TEL 022[351]5215

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>



宮城県済生会みやぎ乳児院 施設長 杉山謙治

青葉が映えるこの頃、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

平素よりみやぎ乳児院の運営に対し、地域の皆さま、関係機関の皆さまから温かいご支援とご助言を賜り、心より感謝申し上げます。また、多くの皆さまから子どもたちへ温かいご寄付をいただき、改めて御礼申し上げます。

さて、令和8年度も早いもので2か月が過ぎました。昨年度は15名の子どもたちが乳児院を巣立ち、6名がご家庭へ戻り、4名が里親家庭へ、5名が児童養護施設へと新たな生活をスタートしました。それぞれが担当職員との辛い別れを経験しながら、一步步次のステージへ進んでいます。乳児院を巣立った子どもたち一人ひとりが幸せに成長していくことを願うとともに、いつでも元気な姿を見せに遊びに来てくれたら嬉しく思います。

令和8年5月末現在、乳児院では31名の子どもたちが元気に生活しています。今回の「まんまる」では、5月5日の子どもの日の行事や動物園への外出など、子どもたちのいきいきとした様子をご紹介します。ぜひご覧いただければ幸いです。

みやぎ乳児院では、地域の皆さまに寄り添う「新しい乳児院のかたち」を目指し、さまざまな取り組みを進めています。その一つとして、令和7年4月より「産後ケア事業」を開始いたしました。これまで訪問型・通所型・宿泊型を合わせて25件のご利用があり、『安心して子どもを預けることができ、ゆっくり休むことができました』『食事がおいしく、心も体もリフレッシュできました』など、嬉しいお声をいただいております。

この取り組みが、少しでも地域の子育て家庭のお力になれるよう、職員一同これからも努めてまいります。今後とも温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

## II 基本方針

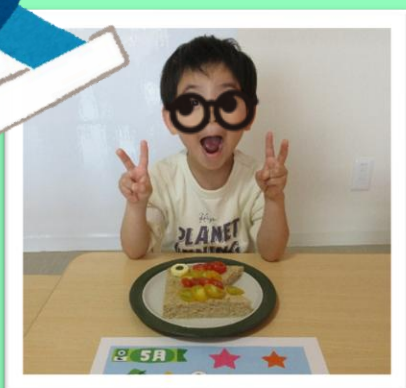
### 【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。

# こどもの日



歌のお兄さんお姉さんが  
楽しく踊ってくれました！

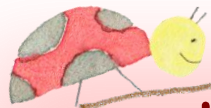


お相撲さんから  
お菓子をもらったよ！



5月5日に子どもの日行事を行いました。  
歌のお兄さんお姉さんの「エビカニクス」の  
ダンス、「こいのぼり」の歌、はらぺこのお相  
撲さんに食べ物カードを貼ってあげるコーナ  
ーなど、楽しい内容が盛りだくさんでした！  
お相撲さんにちょっぴり緊張しながらも、食  
べ物を貼ってあげたり抱っこをしてもらっ  
たりして楽しんでいた子どもたちでした。





## 院外保育



天候に恵まれてたくさん  
お出掛けできました！



## お花見



桜が咲いていました🌸  
シートを敷いて休憩タイム♪



# 新人職員紹介



R8 年度入職 

保育士 5 名

心理士 1 名

6 名の新人さん 

一緒に楽しく明るい  
乳児院を目指して  
いきましょう！

子どもたちにとって乳児院が安心して健やかに過ごせる場所となるよう、子どもの気持ちを尊重する事を大切にしながら、日々の保育を通して専門知識や技術を身に付け、関係を築いていけるよう努めていきたいです。

表情やしぐさ、目線などの小さなサインに丁寧に応じて気持ちを受け止め、子ども自身が「自分は大切にされている」と実感できるような養育を目指します。子どもの気持ちを第一に関わり続け、信頼関係を築けるように努めます。

子どもの気持ちに寄り添い、安心感を与えられる保育士を目指します。まだまだ未熟ではありますが、自らも学び続け、子どもにとっての心の拠り所となれるよう、努力していきたいと思います。

子どもが毎日楽しく笑顔で過ごせるように、一人ひとりに寄り添った関わりを大切にしていきたいです。多くのことを吸収し、責任感を持って日々成長していきたいです。信頼される職員となれるように頑張ります。

心理学的な視点から、言語での意思疎通が難しい子ども達の気持ちに寄り添い、代弁してあげられるような関わりを目指します。また、関係各所との細やかな連携を大切に、子どもたちの健やかな育ちを支えられるよう邁進して参ります。

子どもたちの“今”に関わることができるこの瞬間を大切に、先輩方から沢山吸収しながら自分なりの引き出しを少しずつ増やし、一人ひとりの思いに丁寧に寄り添った温かな関わりが出来るよう努めていきます。

